

●トラック1:

●背景:保健室(日中)

(保健室で寝ていた主人公、目を醒ます)

あつ。

(知夏、椅子から起きて主人公に近付く)

……ふいふ。

よかった。

目は覚めた？

あ！ 急に動いちゃダメ。

そのままそのまま。

そう。

……身体起こせる？

大丈夫？

そっか、じゃあ上半身だけ起こしてみよっか。

……頭痛くない？

ん、そっかそっか。

(知夏、手を見せる)

はい、これ何本？

うん？ そうそう。

先生の指、何本に見える？

……うん、そうだね。

じゃあこれは？

……あたり。

大丈夫？

頭が痛かったり、

なんだか熱っぽかったりしない？

後は、今の感じだと大丈夫そうだけど、

見るものがぼや一っとしてたりとか。

……大丈夫？

そっか、よかった。

とりあえずは大丈夫そうかな。

ちょっと張り切りすぎちゃったみたいだね。

って、そっかそっか。

何があったか覚えてる？

あ、そうそう。

体育の時にね、倒れちゃったの。

それで保健室運ばれてきて、

今まで寝てたんだよ。

あ、自己紹介がまだだったよね。

先生の事わかる？

キミは……確か、今まで保健室に来た事なかったよね？

じゃあわからなくても仕方ないから、ね？

むしろ、保健室の先生の顔を知らないぐらいが。

元気いっぱいな証拠だから。

……と、それはともかく。

どう？ こうして先生と話してて、

具合悪い感じしない？

……そっか。

じゃあやっぱり張り切りすぎちゃったかな？

もしかして、昨日夜ふかししたりした？
……あ、もしかしてあたり？

もう、ダメだよ～。
ちゃんと睡眠時間は取らないと。
でもよかった、熱中症とかじゃなくて。

とりあえず体育が終わるまでは休んでよっか。
体育終わった後はお昼休みだから、
その間も寝てていいよ。

給食は先生が保健室に、キミの分持ってくるから。
それ食べて、午後の授業から教室戻ろうね。

うん、そう。
ちゃんと休んでいてね。
寝不足で倒れちゃったなら、
睡眠が一番のお薬だからね？

ほら、じゃあもう一回、
横になって？
先生が……

んしょ。
ふふっ……。
寝かしつけてあげるから。

……ん。
あ、ごめんね？
恥ずかしかったかな？
もう、こんなふうに……頭撫でられるの、嫌かな？

ふふ、そんな歳じゃない？
嫌？
……嫌じゃ、ない？
そっか、よかった。

それじゃあほら……このまま……ん……。
……ふいふいふい。

いい子いい子。
そう、そうだよ。
そのままゆっくり休んでね。

先生が後で起こしてあげるから、
他の事はなんにも心配なくていいからね？

今はただ……ふいふい。
ゆーっくり、休んで。
そう、そうだよ。
寝る子は育つって言うでしょ？

キミみたいな年頃の子は、
こうして寝るのも仕事だからね？
といっても、授業中に居眠りはダメだけど。
ふいふいふい。

お家に帰ったら、夜ふかししないで寝ないとダメだからね？
……ふいふい。
ほら、今は。
ゆーっくり休んでね。

いい子いい子。
よしよし、よしよし。
いい子いい子……よしよし……よしよし……。

……ん、ふいふい。
おやすみなさい。

=====

●トラック2:

●背景:廊下(日中)

(ドア越しにしゃべる)

はい、どうぞー。

●背景:保健室(日中)

ん……あ。

キミは……どうしたの？

また具合悪くなっちゃった？

それともどこか怪我しちゃったのかな？

うん？ ……あ、相談？

……ふいふ、そっか、

ちょっと待ってね。

はい、ここ座って。

あ、大丈夫、今他の子誰もいないから。

私とキミの、二人だけだからね。

……それで、相談って何かな？

お家とか学校で、

何か嫌な事があった？

それとも最近すぐ具合悪くなっちゃうとか、

身体が痛いとかそういう相談？

……それとも、どっちでもない？

大丈夫、大丈夫だよ。

緊張なくていいからね？

先生、誰にも言わないから。

キミと先生だけの秘密にするからね。
ほら、私に。

先生に、言いたい事があったから、
こうして来てくれたんでしょ？

お母さんやお父さんじゃなくって、
担任の先生でもなくって。
私に、相談したい事があったんだよね？

……うん。
なあに？

(主人公が真っ赤になったため察する)

……あ。
……えっと、ふいふ。
もしかして。

先生の事……好き、なの？
……ふいふ。
そっか、ありがとう。
うん？ あはっ、大丈夫大丈夫、大丈夫だよ。

バカにしたいなんかしないよ？
大丈夫、嬉しいよ。
先生の事、好きになっちゃったんだ？

そっかそっか。
ふいふ、うん、嬉しいよ。大丈夫、大丈夫。
……先生の事考えると、眠れなくなっちゃうって？
そっかぁ。ごめんね、
ちゃんと寝ないとダメだよ～って言ってたのに。

先生のせいで眠れなくなったら大変だよね。
ふいふ、ごめんね。

でも大丈夫。
それって全然変な事じゃないからね？

うん、そう。
先生もね？
私も、キミぐらいの歳の時に、
好きな人が出来て。

その人の事を考えると……眠れなくて、
お布団の中でずーっと悶々としちゃうって。

ふふ、そういう経験あるから。
多分みんなそうなんじゃないかなあ。

うん、そう。
クラスの間みんなも、
きっと同じような経験してるから。

キミだけが変なわけじゃないからね？
安心して。大丈夫、大丈夫。
いい子いい子。

ふふ……ん？
それだけじゃない？
眠れなくなるだけじゃないの？

(主人公「たっ、たっちゃって……」)

……あ。
……たっちゃう？
たつって——
……ふい。
そ、つかあ。
先生の……私の、事。
考えてると。

ここ……おちんちん、大きくなっちゃうの？
あ！ 大丈夫、大丈夫だよ、大丈夫、大丈夫。

……そうでしょ？
うん、そうなんだね。

そっかあ……うーん、
キミの学年だと、まだ習ってないよね。
来年かな？

なんでおちんちんが大きくなっちゃうのか……。
あ、大丈夫だよ！
病気じゃないからね！
うん！ これはね……みんななる事なの。
そう、みんな。

男の子は誰でも、経験する事なんだよ。
うん、病気じゃないから大丈夫。

(主人公「でも気になって……」)

……え？
あ、まあ、ふいつ、
そっか、そうだよね？
気になるよね？
病気じゃないなら、じゃあ、なんで。
おちんちん、大きくなっちゃうのか。
……うーん。

……あのね？
これからの事、先生がこれからする事。
誰にも内緒に出来るって、約束出来る？
うん、そう。

先生との秘密。
先生もキミとの事誰にも言わないし、

キミも先生との事、誰にも内緒。

そういうふうに、出来るって約束出来るかな？

それなら……。

……教えてあげる。

おちんちんがどうしてこうなっちゃうのか。

……ふいふい。

じゃあ、指切りしよっか。

うん。

指切りげんまん、嘘ついたら針千本の一ます。

……これで、約束ね？

じゃあ。

おちんちん、出しちゃおっか。

恥ずかしい？ でも。

……今も、なってるよね？

大きく。

ほら……腰、浮かせて。

あ……！

……ふいふい。

……先生の事考えると、

私の事想像すると。

こういうふうに勝手になっちゃうんだよね？

……そっか。

大丈夫、大丈夫だよ、泣かないで。

大丈夫だからね。

パンツも、いくよ。

……ふいふいふい。

立派だね。

元気だね。

大丈夫……これは普通のこと。元気なのはいいこと。

先生、触ってみてもいいかな？

うん、おちんちん触ってもいい？

ふふっ、汚くないよ。

大丈夫。いい？

……触るね？

(知夏、ペニスを握る)

あ……。

くすっ。

今、びくん、って、した？

うんそう。

おちんちん先生にこうやって、

触られた時。

びくーんってしなかった？

背中ゾクゾクするみたいな感じ、したよね？

……それも、変な事じゃないよ。

大丈夫、病気じゃないからね？

当たり前だから。

おちんちんってね？

おしっこをする事以外に、

もう一つ大事なお仕事があるの。

それは……

ん……！

……こんなふうに、ね？

おちんちんを、ほら。

上下に、優しく。

擦って、あげると……。

んっ。

……大丈夫？ 痛くない？

ふふ。

まだ皮被っちゃってるから……もしかしたら、
痛いかなとも思ったけど。

このぐらいの強さなら大丈夫そう？
痛くない？ 我慢しないで教えてね？

……大丈夫？

そっか。

じゃあ、このまま続けるね。

こうしていると。

おちんちんがどうしてこうなっちゃうのか、わかるから。

……そう。

おちんちんはね？

おしっこ以外に、もう一つ。

出すものがあるの。

精液、って言うんだよ。

……知らないかな？

まだ習ってないもんね？

じゃあ……朝目が覚めた時に。

おもらしとは違う……おしっこじゃない、

白いバタバタしたのが出ちゃってて。

パンツが汚れちゃった、って。

そういう経験、ない？

……それもないんだ？

そっか。

……ふいふ。

じゃあ、これからするのが、キミにとって。

初めての、お射精になるんだね。

(主人公「おしゃせい？」)

ふふふふ、そう、お射精。

その、射精、っていうのがね？

おちんちんの、もう一つの大切なお仕事なの。

あのね？ 男の子は、

好きな人に。

おちんちんから出てくる、

精子……精液っていう、

白いドロドロを。

出したい、って、そう思うの。

思っちゃうの。

それが本能なんだよ。

誰でもそうなの。

うん、みんなみんな、誰でもね。

キミだけじゃないよ、安心して。

その白いドロドロが、赤ちゃんを作る素になるんだよ。

うん。だから好きな人に精液を出したい、って思うのは、

好きな人と赤ちゃんを作りたい、って、

そう思ってるって事なの。

ふふ、ほらおかしい事じゃないでしょ？

キミのお父さんとお母さんだって。

好きな人同士だから……ん…結婚して。

キミが産まれたんだもんね？

……でも、そう。

お父さんもお母さんも、大人でしょう？

キミが今、初めてのお射精、
精液を出そうとしてるのでもわかるけど。
キミぐらいの歳になったら、
男の子はお射精が出来るようになるの。

でも、赤ちゃんを作るのは、
大人のお仕事。
だって、キミ一人じゃ赤ちゃんを育てられないでしょ？

だから、精液を好きな人出す、っていうのは、
大人になって、ちゃんと赤ちゃんを育てられるようになってから。
それからする事なの。
……でも。

この精液っていうのはね？
それまでずーっと我慢しているのが難しいものなの。
キミだって……ね？
ほら……

ん……！
……おちんちんすっごくムズムズして、
もどかしいよね？
気持ちいいはずなのに、苦しい。

だからね？
定期的にこうやって、出してあげる必要があるの。
そう、好きな人に、女の子に、
精液を出さなかったら。
赤ちゃんが出来る心配はないから。
でも、精液自体は出せる。

そういう事をして……男の子は。
ふいっ。
大人になっていくんだよ。

……ほら。

もう限界だよね？

我慢、出来ないよね？

出ちゃいそうだよね？

何かが、奥から来ちゃってる。

おちんちんの奥から。

タマタマから、ぐぐ～って登ってきてる。

それが、ね？

お射精、だよ。

……ほーら。

じゃあ先生のお手々で、

初めてのお射精してみようね。

大丈夫、大丈夫。

誰にも言わないからね？

先生言わないからね。

私とキミの、秘密だよ。

だから恥ずかしがらないで。

いっぱいいっぱい、気持ちよくなろうね。

ほーら。

おちんちんから、精液出そうね。

お射精、しようね。

いくよ？ いくよ？

はい。

お・しゃ・せ・い！

びゅるるるるるる～～～……！

んっ！

んんっ……ほーらいっぱい、

びゅっ、びゅっ、びゅっ、びゅー——……！

……ふふっ！

はい、よく出来ました。

いい子いい子、よしよしよしよし。

頑張ったね、いい子いい子。

怖かったよね？ 初めてだもんね？

それでも頑張れたね。

いい子いい子。

ふふふふ。

大丈夫だよ、大丈夫。

ほら。

これが、精液、だよ。

おしっことは全然違うよね？

ふふふふ。

んしょ。

お射精した後は、おちんちんを綺麗にしないと。

おしっこ違って、精液は。

ほら、ネバネバしてるから、おちんちんにくっついちゃうの。

本当はティッシュで拭き取ってあげるのがいいんだけど、

キミのおちんちんは初めてで、

と一っつも敏感になってるから。

……今は。

ちゅっ！

先生の、お口で。

綺麗にしようね。

じゅううううう……ちゅっ、ちゅっ、

ちゅううううう……！

大丈夫。

汚く、ないよ。

れろおおおお……ちゅっ！

じゅる、うううう……じゅううう……ぷあっ！
……はい、綺麗になった。

ふふ、ほらね？
おちんちん……もう。
ムズムズしないでしょ？

=====

●トラック3:

●背景:保健室(日中)

(トラック2の数日後。また主人公が保健室を訪ねる)

ん……。
ふふ……そ、つかあ。
うーん、そっかそっか……。

……あ！
ああごめんね、怒ってるわけじゃないよ。
うん、大丈夫、大丈夫。

もしかして怖い顔してたかな？
あはは、ごめんね？

でも本当に怒ってるわけじゃないからね。
少なくともキミには。
自分についていうか、その、先生ね？

この間教えてあげなかったでしょう？
おちんちん。
どうやって自分で処理すればいいかとか。

本当はその時教えてあげればよかったんだけど……

言ってなかったから。
なら仕方ないよね。

また、おちんちん大きくなっちゃったら。
先生にして貰いたいよね。して貰いたくて来たのかな？

(主人公「い、いや、あのっ」)

ふふ……。
うん、大丈夫、大丈夫。
キミは悪くないから。
ええっと、また先生の事考えると。

おちんちん大きくなって、
我慢出来なくなっちゃった？
……そっか。
じゃあ、ふふ。

また、先生がしてあげる。
その代わり。

……あ。
くすくすくすつ……！
うん、そう。
しーっ……！

……ふい。
誰にも、内緒だからね？
他の先生にも、お母さんにも、内緒。

……うん。
あ、ちょっと待って。
誰かが来ても大丈夫なように。

ベッドの……カーテンの中でしょっか。
じゃあ、またお手々で――

(主人公「く、口で……」)

え？

あ……くすっ。

お口が、いいの？

先生にお口でされたの、気持ちよかったの？

……そっか。

わかった。

じゃあ今度は、お口でお射精させてあげるね。

立って？

ベッドに座って？

うん？ もう、して貰いたいんじゃないの？

大丈夫。お口でするのも……変な事じゃないから。

うん。フェラチオ、って言ってね？

好きな人同士では普通にする事。

くすっ！ そう、好きな人同士で、ね。

……ふいふい。

ほら、おちんちん出して。

ん……あ。

もうこんなに大きくなってる。

先生の事、私の事。

そんなの好きなの？

さ、パンツも――

あ。

……ふいふい！

おちんちん動いた。

私の事好きっていうお返事かな？

ちゅっ！

ふいふ。

ほら、じゃあ今から先生が。
フェラチオ……してあげるからね？

お射精しちやいそうになったら、
精液出ちやいそうになったら。
ちゃんと出る！ って言わないとダメだよ？
出来る？

……そっか。
じゃあ。
おちんちん、舐めてあげるね。
いただきます。

(啜えフェラ開始)

あ～……むっ！
ちゅっ、ううううう……じゅう……。
んっ、じゅる、ううううううう……！

あっ。
ぷあっ、んっ、ごめんね？
もしかして、ちょっと強すぎたかな？

ふふ……そっかあ、まだおちんちん……ちゅっ！
剥けたばかりだもんね？
普段は皮被ってるんだもん。

そんな敏感なところ、
大人にするみたいなフェラしたら……じゅるっ。
刺激強すぎて、痛いよね？
ごめんね。

(舐めフェラ開始)

今度は、もっと……ちゅっ！

ゆっくり。

れろっ！

優しく舐めてあげるから、ね。

れろ、れろ、れろ……んん、ちゅ……れろ、れろ……。

ちゅ……ん、ちゅ……れろ、れろ……。

ごめん。

時間ないから——

(啜えフェラ開始)

ぢゅうううううッ！

一気に、しちゃうね。

ぢゅうううっ、ぢゅるる、ぢゅぶぶぶぶッッ！

んっ……ふい。

これでも……じゅるっ、

ちょっと、刺激強い、かな？

んっ、ちゅっ、うううう……あ。

ふい、やめてほしくない？

んっ……じゅうううう……ちゅっ！

じゅる、ううううう……れろっ。

れろれろれろれろ……ちゅっ！

んっ、んむううう、ん、ふいっ。

……すごく元気だね。

先生のお口の中でキミのおちんちん、

びくんびくんって、いっぱい跳ねてる。

ちゅ、ううううう……！

じゅるるうううう……れろっ！

れろおおおお……んっ、

じゅうううう、ちゅっ！

ちゅっ！ ちゅっ！ ちゅっ！

ちゅううううう……ぷあっ。

ああ……んっ！

出ちゃい、そう？

れろおおお、ちゅっ！

せんせいのお、じゅるるっ！

おくちに……じゅるっ！

せいえき、でちゃいそう？

んんっ、んっ！

ああ、いいよお、だして、

いっぱいだして、いいからねえ。

このままあ、わたしの、せんせいの……。

じゅる、うううううう……！

おくちに……！

せいえきいーっぱいだしてね……！

じゅるるうううう……！

んんっ、んっ！

らしてっ、らしてらしてらしてっ、

だあしてえ……！

じゅるるるるうううううううう……！！

んむっ！

んっ、んんんんん……！

ずじゅううううううう……！

ごくんっ！

ぷあっ！

はあ、ああああああ……ん……！

んんんん……ふいふい……！

いっぱい、出たね。
精子、精液いっぱい、先生のお口の中に出せたね。
偉い偉い。

ふふ、それに出す時、
ちゃんと出ちゃうって、言ってくれたよね？
ふふっ、そのおかげで先生、
むせないで大丈夫だったよ。

……え？
あ、うん。
ほら、ちゃんと……あ～……。

……くすっ！
キミの精液、ぜーんぶ飲んだからね。

ふふ、飲むのは……当たり前っていうわけじゃないんだけど。
でもほら、ね？
ふふふふふ。

……飲んであげた方が、嬉しいでしょ？
キミは。

ふふ。
……あ。
まだちょっと、皮の中に。

残っちゃってる。
これもぜーんぶ、綺麗にするからね。
あむうう……じゅるっ！
ちゅ、うううううう……れろおおおおおお……んっ。

……はい。
これで、おちんちん。
スッキリ出来たね。

=====

●トラック4:

●背景:保健室(日中)

(トラック3の続き)

ん……あ……。

……ふいふ。

おちんちん、今出したばかりなのに。

またちょっと大きくなって来ちゃってるよ？

もしかして、一回だけじゃ足りないのかな？

ふふ、わんぱく君だね。

元気が一番だけど、

これはちょっと元気過ぎるかも。

なんて、ふいふい。

そうだ、じゃあこれから、

一人でおちんちん弄る時のやり方……。

オナニーのやり方、教えてあげるね。

ほら、毎回毎回、おちんちんが大きくなるたびに、

こうして保健室に。

私のところに来るのは大変でしょ？

それに、本当なら、男の子はみんな。

自分で精液処理するやり方覚えて——え？

(主人公「や、やだ」)

嫌？ ……もう。

ワガママ言っちゃダメだよ？

それに、オナニーのやり方覚えるのは、
キミにとっても凄く大切な事なんだから。

これから何十年ってずっと——え？

(主人公、知夏の胸に抱きつく)

あ、ちょ、ちょっと待って。
ダメ、ダメだよ。抱きつかないの。

言うこと聞いて。
先生だって、いつでもキミの事ばかり、
相手にしてあげられるわけじゃ——あ！？

(主人公、知夏をベッドに押し倒す)

んっ！
……もう。
ダメだよ。
だーめ。

……先生を押し倒しちゃうなんて。
ふいふ。

でも小さくても男の子なんだね。
思いつきり体重かけられたら、
大人の私でも倒れちゃう。

……でも。
本気になったら流石に先生の方が力強いんだからね？
だから……あ……ん……！ もう……！

ダメ、ダメだよ、
先生の事、好きって言ってくれるのは嬉しいけど、
でも。

無理矢理は——

(主人公からキス)

んむっ！？

ちゅ、うううう……！

んっ、れろおお……ちゅっ！

ちゅっ、ううう、じゅるっ！

ふぁっ！

……あ。

……キス、ふふ、どこで覚えたのかな？

もしかして、エッチな動画とか見たの？

ダメだよ？ あれは大人になって……

(主人公、パンツをまさぐる)

から……あ……！

どこ触って——ああもう、

ダメって、んっ。

言ってるのに……！

……そんなに先生の事、

好きなの？

あっ！

んっ、んんっ……そこ……あっ！

あ、やっぱり！

エッチなの見たんでしょ！

あ、ダメ、ダメダメ！

それ、おちんちんっ。

挿れたら——

あ！？

あっ、ああああああ……！
んんんんっ、んっ……！

……もう。
……挿れたかったの？
先生の、おまんこに。

あっ！
……くすっ。
いけない子。

キミのおちんちんの方が、
ずっと素直だよ？
今、ビクってお返事してくれたもん。
膣内で。

……ほーら、どんないやらしい動画見たのかな？
先生に。
どんな事したいのかな？

あっ……！
あっ、はあ、ああああ……んっ……！

……くすっ。
腰、振るの気持ちいい？

先生のおまんこに、
おちんちんパンパンって。

ヘコヘコってするの、気持ちいいの？
ほら、先生の質問にはちゃんと答えないとダメでしょ？
ふい、ふいふい。

んっ！ あっ、ほらやつぱり。
キミよりおちんちんの方が、
素直だね。

びくびくびく～って、
膣内で、んっ、跳ねて。

先生のおまんこ気持ちいいって、
お返事してくれてる。

ふふ……ほーら、
ちゃんと言えないの？
お口で言えないのかな？

あっ……！ ふふ。
気持ちいいの？ おまんこ気持ちいい？
先生のおまんこ。

気持ちいい？
あっ！ ふ、ふふ。

そっかぁ。これしたかったんだ？
こうして先生の――

あ！？
んっ、んんんん……！
もうっ、おっぱい吸って……！

赤ちゃんみたいだよ？
ふ、ふふふ！
そうだよね？ おっぱい、んっ！
そんな必死にちゅーちゅーって吸うの。

赤ちゃん、だよね？
キミは赤ちゃんだったの？
ふ、ふ、ふふふ！

え？ 違う？ 違うなら、なんで、んっ！
先生のおっぱい吸ってるのかな？
ふ、ふふふふ……！

ええ？ 動画でした？
くすっ、じゃあそれが全部正しいと思う？

ん、ふふ、そういうのはね？
全部が全部、んあっ、
正しいとは限らないの。
ああいうエッチな動画は——あっ！

んっ、んんんん……！
もうっ、そんないやらしい吸い方……え？
気持ちいいかって？

私がつて事？
おっぱい吸われるの、気持ちいいかって？
んんっ、んっ！
もう、本当にどこで覚えて来ちゃったのかな？
そんな、事。

私の事気持ちよくさせたいの？
どうして？
……好きだから？

先生の事好きだからあ、
キミは私の事気持ちよくしたいんだ？
んんんんっ、んっ！
はあ、あああああああ……あ……！

……うーん。
そんな事言われちゃうと、先生。

本当は怒らないといけないんだ、どっ。
あっ、ああああ、んっ、んんっ。

はあ、あああああ……んん……！
ふふふ……！

ちゅっ！

ちゅううう……じゅる、うううう……れろっ！

ちゅ、うううう……じゅううううう……ぷあっ！

……嬉しくなっちゃう。

くすっ、くすくすくすっ！

で一も。

残念でした。

先生大人だから。

そんな簡単に、やられちゃったりしないからね？

ほら、今のわかった？

今のキスが……ちゅ、ううう……じゅるっ！

れろおおお……ちゅっ！

じゅる、ううう……。

んあ～……れろれろれろれろ……ちゅっ！

ちゅううう……じゅる、ううう。

じゅぞおおおおおお……ぷあっ！

これがあ……大人の。

キス、だよ？

ふふふふふふふふふふふふふふ……！

ほーら、おちんちんビクビクしてるね。

今の気持ちよかったもんね？

ああいうふうにされるの、お口の中、

れろ～って舐め回されるの。

大人のキスされたら、

頭の中とろっとなって、

おちんちんビクビクビクビク～ってなっちゃったね。

わかった？ 大人のやり方はね？
色々あるの。
だから、キミが無理に、んっ、
無理矢理に。

エッチ、しようとしなくていいんだよ？
こういうのはね？ 本当は……んっ！
ちゃーんと。

順番があって、本当は無理矢理おまんこにおちんちん挿れて——あ！

もうっ、先生が今お話してるのに、
腰パンパンしたら——

あ！？
んっ、んんんん……！

さっきより、激しい……！
ああっ、あ！？
ダメ？ ダメって——あ！

こ、腰止まらないの？
勝手にヘコヘコしちゃうの？
ああダメ、それダメだよっ、
ダメえ。

んんっ、んっ、あ！
ダメっ！ 我慢して！
止めて！
じゃないと、このままだと……
あ！

ああダメっ！ ダメだよ！
出しちゃダメ！
おまんこに出すのはダメ！
それはダメだからね！

先生でも、怒る時は——あ！
ああダメ、ダメダメダメ！
ダメだよ！ それ……ダメ……！

出すのダメ、出しちゃうのダメ……！
あ、あああ……！
先生の膣内に出すの、ダメえええええええ……！

(中出し絶頂)

あああああっ！
んっ！ んんんんんんん……！
ああ、出てる、出てるう……はあ、あ、あああ……ん……。

ああ……もう……。
……ダメって、言ったのに。
膣内に出しちゃったの？

……もう。
だ——めっ！
めっ！
めっ！ だよ。

……ふい。
もう。
気持ち良すぎて、我慢出来なかったの？
……そっか。
先生の、膣内。
私のおまんこ、そんなに気持ちよかったの？

……そっかあ。
……でも、先生ダメって言ったよね？
出したらダメだよ～って言ったよね？

それなのに、出しちゃった。

……いけない事だよね？
わかってるかな？

……そっか。
反省した？
……うん。

ダメだって言われたら、
ちゃんと守らないとね。
……まあでも、どうして私が好きで、
それで我慢出来なくなっちゃったんだよね？

そっか。
……じゃあ、ちゃんと。
お勉強、したら許してあげる。

うん、そうだよ。
おちんちんとか、おまんこのお勉強。
エッチのお勉強、先生と一緒にしようね。

=====

●トラック5:

●背景:保健室(日中)

(トラック4の数日後)
(主人公、椅子に座っている)

ふふふふ……！
どうしたの？ そんなに緊張しちゃって。

もしかして、先生が怒ってるかも、
って心配だったの？
まあ確かに、この前キミがした事は、

あまりよくない事だけど……。

それを言ったら生徒に手を出した私も……。

あ、う、ううんなんでもないからね？

まあその、ふふ。

確かにこの前、勝手に先生に中出ししたのは、
よくない事だけど。

キミはどうして中出しがダメなのか、
とか、そういう事もわからずに。

前に見た動画を真似して最後までしちゃったわけでしょう？
だからどうしてダメなのか、とかを、
教えてあげるのが。

先生の仕事。

……ふふ。

だから今日は。

先生が、エッチな事を教えてあげるからね。

……そう、セックスの事を教えてあげる。

じゃあまずは、ね？

(知夏、股を開く)

ふふふふ……！

ん……！

……女の子の、ここ。

おまんこの事、お勉強しよっか。

ほら、この前は弄らずに、

すぐおちんちん入れちゃったでしょ？

そういうの、女の子に嫌われちゃうからね？

ふふ、そうなの。

おまんこは、男の子のおちんちんよりもデリケート。
だから挿れる前に、しっかり。

ん……！
ほぐしてあげないと、いけないんだよ。
指で、弄るのもいいけど。
今回は、ね？
……お口でしてみてくださいる？

そう。先生が、キミのおちんちんをフェラしてあげた時みたいに。
先生のおまんこを、キミに舐めて欲しいの。
……出来るかな？
無理はしないでいいからね？
ダメそうだったら、指で――

あ。
……くすつ。
……舐めたいの？
先生の、おまんこ。
そっか。じゃあ。
……まずは、キミの好きなようにやってみて。
そう。キミがしてみたいように、先生のおまんこ……お口で。
舐めて、みて。

んっ……！
ふふ……あ……！
あっ、あああああ……ん……！

んんっ、んっ、ふ、ふふ、ふふふ。
んんんんんん……！
ふ、ふふふっ。

どう？ 美味し――くはないかな？
あはは。
でも……どう？
嫌じゃない？

一応、念入りに、んっ、
洗ってきたから……変な味とかはしないと思うんだけど。
で、もお……んっ。

初めての味と匂いだよね？
だから、無理はしなくていいよ？

あっ、んっ、ふ、ふふ。
興奮、するの？
……そっか。

やっぱり男の子の、ふ、ふふふ！
本能なのかなあ、おまんこ舐めたいのって。
ね、もうちょっと……激しくしてもいいよ？

うん。今遠慮してるよね？
ふふ、わかるよ？ だって私先生だもん。
も一つといっぱい吸っていいよ。
舐めていいよ。

そう。あ、歯だけ当たらないように気をつけてね。
それだけ気にしてくれれば、あとは大丈夫だから。
そう、キミが……んっ、
したいようにして。

あっ……！

はあ、あああああ……んっ！
んんんんん、んっ！
ふあ、あああああ……。

ああそう、そう、そうだよ……！
そんな、ふうにい……あっ！
んっ、んんっ！

思いつき、ペロペロってしていいからね……！

そう、音、出るぐらい、

激しくしていいから。

そのぐらいされても——ううん。

そのぐらいの方が、女の子は好きかも……！

ふ、ふふふ！

んっ！ あ、ああああ、そう、

膣内に……！

わかるよね？

おちんちん挿れたとこ、

そこに舌も——あ！

ああああああ、あ、ああああああああ……！

はあ、ああああああ……んっ！

んんんっ、んっ！

ふあ、ああああああ……！

ふふ……！

上手、上手っ、んっ！

あっ！

……ねえ、わかるかな？

上の方。

ちょっと、膨らんでるっていうか、

硬くなってる場所があるの、わかる？

……あっ！

あ、あああ、そこ、そこっ、そうっ……そこ……！

そこがね？ クリトリス、って、言うの。

女の子がおまんこで、一番感じるところ。

あ、人によっては、膣内の……、

おまんこの中の奥が、一番感じるかな？

人によって違うけど、でも。

そこ……クリトリスを、ね？

いっぱい舐めて貰うの……嫌いな女の子は、
ほとんどいないと思うな。

……うん。

もちろん先生も、大好き。

だから、ね？

舐めてくれる？

先生の、クリ。

あっ……！

あっ、ああああああああああ……！

はあ、ああああああ、んっ！

んんんんんん……！

ああ凄いつ、そう、そうだよ……！

上手、上手っ……！

すっご、く、上手……！

ふふふふふふ……！

んっ、んん、んっ！

はあ、あああ、あっ、ああ！

そう、吸ったり、舌で、

ペロペロって、したりして……！

いっぱい、いっぱい……んっ！

ふあ、ああ、んっ、んん……ふふ！

ああ、先生すっごく、

気持ちよくなってるよ……！

我慢、出来ないぐらい。

本当はね？ キミが、あ、んっ、

キミがしてくれてるのに、
もっと、集中して。

見ていてあげたいけど、でも。
手が、勝手に……動い、ちゃって。

(知夏、自分で胸を揉む)

あ、ああああああ、んっ！
んんんん……！
ふふふふ……！
おっぱい、自分で弄っちゃう……！

これ、これもねえ？
気持ちいいんだよ……！
女の子は、こうして、んっ！
お、おっぱい揉んだり、
乳首……ふあ、あああ……！

弄ったりするのも、気持ちいいの……！
それを、それを……ああっ！
おまんこと一緒に、するとお。

もっと、気持ちよく……！
んんんんっ、んっ！
ああっ！

それ、それ気持ちいいっ！
すっごく、気持ちいいよ……！

とっても、上手……！
あっ、あああああああ……んんっ！

あ、ダメ、ダメえ、
こ、これっ。
先生、イツちゃうっ、

おまんこ、イツちゃうっ！

うんっ、うんっ！

キミがしてくれるの、
気持ちよく、てえ……！
我慢出来なく、なっちゃう！

あ、あああああ……！
イクっ！ イクっ！ イクっ！
うんっ！ そのまま、そのまましてえ……！

先生イクからっ！
おまんこイクからあっ、だから、だからっ！

そのまま、舐めてえ……！
あ、ああああ！
イクっ！ イクイクイクイク……！
イ、くうううううう……！

んんんんんんんんんっ！
あっ！ あっ！ ああああああっ！
ふああああああああ、あっ！
あああっ……！

んんん……。
はあ、あああ……。

ふふ……！
イツちゃ、った。

……うん。
キミが、私の事。
私の、おまんこ。
イかせてくれたんだよ？
ふふふふ……！

=====

●トラック6:

●背景:保健室(日中)

(トラック5の続き)

あ……んっ、んんん……はあ……。
……ふいふ。

ほら見て？
私の、おまんこ。

すっごく、トロトロに濡れてるでしょ？
奥から奥から溢れてくる。

キミが……舐めてくれたから濡れてる、って、
それだけじゃないよね？ これは。

ふふ、そう。
興奮してこうなっちゃったの。
気持ちよくなって、トロトロになっちゃってる。
……これが。

前戯……指で弄ったり、クンニしたりする理由。
こういうふうにならなくての方が、
男の子も女の子も、気持ちよくなれるから。

すぐにおちんちんおまんこに挿れるより、ね？
こうして準備した方が。

お互い気持ちよくなれるんだよ？
……ふいふ、ふいふふいふ。

だから、ね。
今度は……んっ！
……私が、先生が。
キミのおちんちん、気持ちよくしてあげる番だね。
ズボン脱いでベッド、座って？

あらあら。
パンツまでまとめて脱いじゃって。
そんな急がなくても平気だよ？
くすくすっ。

ガッチガチ。
それに先生のおまんこみたいに、
先っぽからトロトロ～って、お汁出てきちゃってるね。

これはカウパー腺液って言って、
男の子が興奮するとおちんちんから勝手に出てくるお汁なの。

おしっことか精液とはまた違うんだよ。
我慢汁、って言う事が多いかな。
ふふふふ、いっぱい出たからおちんちんパンツの中で、
ぐちょぐちょになっちゃってたね。

ごめんね？ 先に脱がせてあげればよかった。
……でも。
これなら……んっ！
……こういうプレイも出来るかも。
ね、キミは……先生の……。
こーれ。

んっ！
……おっぱい、好きだよね？
ふふふふ……！
んっ！
……ほら。

びっくーんって跳ねたよ？
おちんちんジャンプしたみたいに。
ふふふ！ おっぱいの間で、
びっくーんって。

くすくすっ……！
ほら、最初にした時は……んっ！

お手々で、こうやって、
上下に。
ズリズリって、してあげたよね？

その次は、お口で。
だから今度は、おっぱい。

（谷間に挟む）

ほら、おっぱいの間に挟んで、
ズリズリズリズリって。
擦ってあげると、ね？

んっ。
……ふいふい。
ほーら。
気持ちいいでしょ？

カウパー……我慢汁で、
ぐちょぐちょになっちゃったおちんちん。

おっぱいでぬちゅぬちゅって、んっ！
ふいふいふい。
気持ちいいね。

ほら……んあ～……え～……。
こうしてえ、ヨダレも垂らして、
混ぜると。

んんん……！

ぬちゅぬちゅぬちゅぬちゅ、

ぐちゅぐちゅぐちゅぐちゅ、って。

とーってもいやらしい音がして……そして。

すっごく、気持ちいい。

ん、ふふふふ！

今、私のおっぱいの中に完全に隠れちゃって、
見えないけど。

皮、剥けちゃってるよね？

おちんちん、先っぽゼーンぶ出ちゃってる。

普段それを擦られたら、

敏感過ぎて痛いかもだけど。

今はたっぷりカウパー出て、

ほぐれてたから。

皮の中でむわーっていっぱい、蒸れて、

感じる準備、んっ！ 出来てたから。

こうして柔らかいおっぱいで、

ずーりずーりってされるとお……んっ！

ふ、ふふふふ……！

ほーら、腰勝手に、んっ！

浮き上がっちゃうぐらい、気持ちいいね。

ふふふ！

おっぱい好き？

おっぱいで、おちんちん。

擦って貰うの、好き？

ふふ！

あ！ また跳ねた！

やっぱりキミのおちんちん、
とっても素直でいい子だね。
それにすごく元気。
まだ成長途中だから……んっ。

ふふっ、全部私のおっぱいに隠れちゃうけど。
すごく熱くて硬くて、
元気は大人のおちんちに全然負けてないよ。

あっ……！
もしかして、出ちゃいそう？
ふふふ、そんなにおっぱい気持ちよかったんだ？

これは前戯……セックスの前に、んんっ、ふふ。
する、準備体操みたいなものだから。

本当はお射精するのあんまりよくないんだけど、ね？
……キミの、これ。

お・ち・ん・ち・ん！
んっ！

……一回ぐらいじゃ、足りないよね？
お射精、何回でもしたいよね？

……そっか。
ふふふ、本当に元気だね。
じゃあ、一回出しちゃおっか。
うん。先生のおっぱいに。
びゅーびゅーって、お射精しちゃう。

ほら、ほらほらほらほら……！
あ！ 跳ねてる跳ねてる。
元気だね。

いいよ、ほら、じゃあこのまま、

いっぱい……！

どぴゅどぴゅーって出してね！

ほらイクよ？ イクよ～？

おちんちん、びゅーびゅーびゅーびゅー……！

んっ！

あっ、ああああ……ん……！

ふ、ふふふ……！

ぎゅううううって、されるの。

気持ちよかったよね？

イッてる時に、出してる時に。

おっぱいでむぎゅーって思いっきりハグされるの、

気持ちよかったね。

……くすっ。

でも、ちょっと元気過ぎるかも？

……まだ？

まだおっぱいに。

先生のおっぱいに、甘えたい？

……ふふ、そっか。

じゃあ、もう一回。

おっぱいでお射精しようね～。

んっ……！

ふふふふふ……！

ああ、すごく、敏感。

今出したばかりだもんね。

それをいっぱいゴシゴシされたら、

こんなふうになっちゃうよね。

それに……んっ。

ほら、我慢汁と私のヨダレに、
キミが出した精液まで混ざって。
ほらほらほらほら、ほーら。

ふふ……！

聞こえるよね？ おっぱいの間から、
先生のおっぱいから。

ぐちゅぐちゅぐちゅぐちゅ、
ずりゅずりゅずりゅずりゅって。

さっきよりももーっといやらしい音しちゃってる。
とっても気持ちいいヌルヌルに、
おちんちん包まれて。
溶けちゃいそうだね。

あ！ すっごい、元気元気。
ふふっ。

また跳ねたよ？
おちんちん、びくーんって。

またイッちゃう？
出ちゃう？ いいよ。

今度はおっぱいの間から、
先生のおっぱいから溢れてくるぐらい。
どぴゅどぴゅいっぱい、
精液出そうね。

ほーら頑張れ頑張れ～、
二回目のお射精頑張れ～。

あ……んっ……ふふ！
いいよ、ほら、いっぱい出そうね。

どぴゅどぴゅーって、
びゅるるるる～って。

先生に、先生のおっぱいに。
たーくさんお射精しようね～。
ほら、イクよ、イクよ、出ちゃう、出ちゃう、出ちゃう。
出る出る出る出る出る出る出る出る……出るっ！

どぴゅどぴゅどぴゅどぴゅどぴゅどぴゅどぴゅどぴゅどぴゅ～～……！
んんんっ！
あ、あああああ……ふふふふふふ……！

凄い……！
ふ、ふ、ふふふふふ、ふふふふ！
本当に噴水みたいに、ぴゅっ！ って。

私のおっぱいからキミの精子、飛び出しちゃった。
頑張ったね。
偉いえらーい。
ふふふふ……！

=====

●トラック7:

●背景:保健室(日中)

(トラック6の続き)

ああ……ふふふ！
凄いね、二回もいっぱい出したのに。

まだ、おちんちん勃ってる。

……そんなに私と。
先生と、エッチしたかったのかな？

……くすつ。
そっか、嬉しいな。

ちゅっ！
……うん、嬉しいよ。
すごく嬉しい。

ふふふ。
でも、だからこそ……ふふ。

ちゃーんと、正しいエッチのやり方を、
覚えて貰わないとね。
そう。この間キミは、
先生がダメだって言ってるのに。

勝手におちんちん挿れちゃって、
勝手に出しちゃったよね？

そういうのはよくないんだよ？
仮に、夫婦だったとしても。
そういう一方的なエッチは、
愛のあるセックスとは呼べないの。

無理矢理、っていうのは……まあ、
そういうの好きな人もいるけど……ふふ。

でもよくない事だから、ね？
今度は。
……好きな人同士がする、
ちゃんとしたエッチ。
覚えようね。

ふふふふふ。

ん……横になって？

そう。

今日はね、私が動くから。

そうそう、キミが下で、先生が上。

ふふ、騎乗位、って言うんだよ？

騎乗、ってというのは、

お馬さんに乗る、って意味なんだけど。

ほら……。

……こうして、寝転がってる男の子の上に、
女の子がまたがるの。

お馬さんに乗ってるみたいでしょ？

だから、騎乗位。

……ふいふ。

ほら、わかる？

先生のおまんこ。

お汁が垂れちゃうぐらい、
トロトロになってる。

キミが気持ちよくしてくれたおかげ。

ほら、キミのおちんちんも、

すっごくガチガチだよね？

もう準備万端。

後は……。

挿れる、だけ。

おちんちん、挿れてもいい？

……ふいふ。

そう、こうやって挿れる前は、

ちゃんと聞こうね？

じゃあ、おちんちん。
いただきます……！

んっ、んんんん……はあ……。
……あはっ。
入っちゃった。

ふふふふ。
……え？

あ！ ああいや、え、えっと、
挿れる時にいただきますっていうのは……ふ、ふふ。
人による、かな？
でも。

男の子は喜んでくれる事が多い、みたいだよ？
ふふ。
……ほらわかる？
この間より。

んっ……！
この間ここに、先生のおまんこに挿れた時より。
おちんちん、気持ちよくない？

それはね、しっかり準備したから。
お互いに、お互いの身体が。

欲しいよって、おちんちんがおまんこ挿れたいな～って、
おまんこが、おちんちん欲しいな～って。

そういうふうに身体と心の準備が出来てから……んっ！
挿れたからあ……

はあ、あああああ……んっ！
んんんんん……！

ほーら、ね？
こうして動くと、すっごく気持ちいいでしょ？
おまんこ気持ちいい、おちんちん気持ちいい。

エッチ……セックス。
気持ち、いい……！
ふふふふふふ……！

んんっ、んっ！
はあ、ああああ……あっ！
ふあ、あ、あああ、んっ！
ふふふふ！

ほら、ほら、ほらっ。
先生に、おまんこされるのどう？
気持ちいいよね？
おまんことおちんちん擦れるの気持ちいいよね？

これがあ、セックス。
エッチだよ。

んっ、んんっ、ふ、ふふ！
本当は、ほんとのほんとは、ね？
これ、おちんちん。

コンドーム、っていう、
精液を。

受け止めるための……お洋服、
付けてあげないといけないんだけど……でも……！
んっ、んんんっ、ふふっ。

学校に持ってくると怒られちゃうから、
だから、今日は特別に、ね？
このまま、生で……はあ、ああああ……んっ、んんっ！
ふふふふ……！

そう、生。

おちんちんにね、コンドーム付けないですよ、
生、って言うの。

わかるよね？ ふ、ふふ！

きっと自分でも、調べたりしたでしょ？

エッチな動画とか見て、調べたりしたよね？

そう、これ、膣内に。

おまんこの中に精液出ちゃったら、
赤ちゃん出来るかもしれないから……！

だから本当はあ、んんっ、あっ、あああ……！
結婚してからじゃないと、いけないんだけど、でも。

で、もっ。

んっ！

ふ、ふふふ！

赤ちゃん出来ないようにする方法、
他にもあるから……。

先生がそれやっておくから、ね？

だから、だから……んんっ！

今は、このまましようね。

生でエッチしようね。

これは、キミに、本当のエッチ！

セックス！

教えるため、そのための、ふ、ふふ！

授業みたいなものだから……！

あくまでも、本来の、エッチの、
セックスの意味は、赤ちゃん作る事だから。

だからね？ それなのに赤ちゃん出来ないように、

精液膣内に出ないように、って。

んっ！

コンドーム付けるの、おかしいよね？

だ・か・ら！

(キス開始)

ちゅっ、ううううう……じゅるううう……！

んんんんん……！

ほら、きょうはあ、ちゃぁんとお……れろおおおお……！

ちゅっ、ううううううう……！

こいびと、どうしの、

すきなひとどうしでえ……じゅるっ！

する、えっち……！

せつくすの、こと。

おぼえようねえ……じゅるうううう……！

ちゅっ、うううう、うううう……！

じゅるるるるううううう……！

ぶぁっ！

んっ、んんっ、んっ！

ああ凄い！

出した後なのに、

精液さっき、いっぱい出したのに。

前より硬くなってるよ、

大きくなってるよ……！

キミの、おちんちん……！

ふふふふふふふ……！

わんぱく君、だね……！

あっ！ あ、ああああ、あああ……んっ！

んんっ！

あ、もう出ちゃいそう？
お射精しちゃいそうなの？

いいよ、大丈夫。
我慢しないで。
大丈夫大丈夫っ、恥ずかしく、ないよ。

キミぐらいの歳の男の子が、
ここまで我慢出来ただけでも、
すっごく頑張った証拠だから……！

だからほら、いっぱい出していいよ……！
そう……！
いっぱいいっぱい、膣内につ……！

先生のおまんこの中につ、
いっぱい、キミの出そうね……！
赤ちゃんの素、いっぱい膣内に出しちゃおうね！

ほら、出して！
出して出して出して出してっ！
先生の膣内につ、膣内につ！
中出し、してええええええ……！

(同時絶頂(中出し1回目))

んあああああああ……！
あああああ……んっ！
んんん……んっ……ふいふいふ……。

いっぱい、出たね。
ちゅ、うううう……！
じゅるううう……れろっ、おおお……ぷあつ。

……ふいふ。
気持ちよかった？
先生の、おまんこ。

ふいふ。
……先生も、ね？
私も、気持ちよかったよ。
うん。

キミのおちんちん、気持ちよかった。
……ね。
ご褒美、欲しい？

うん、そう。
……まだ、出せるんだよね？
……くすっ！
わかるよ？ だって、私先生だもん。

キミの考えてる事は、お見通し。
頑張ったご褒美に、気持ちよくしてくれたご褒美に。

もう一回。
おまんこに、出しちゃおつか。

先生の膣内に、出しちゃおつか。
んあっ……！
……ふいふ！

ほーら。
おちんちんが、元気に。
お返事、したよ？

ちゅっ！
……動くね。
んっ、んんんん……！
ふいふいふ！ ほーら！

先生のおっぱい……吸っていいよ？

自分で言うのもなんだけど、
私のおっきいから、ほら、ほらっ。

こうして、腰振ってても、
振ってる間も、んっ！
お顔に届くよね？

それを……あっ！
あっ、ああああああああ……！

そう、そうっ、
そうやってえ、赤ちゃんみたいに、
いっぱい吸うの……！

好きだよね？
んあ、あっ、ああああああああ……！

はあ、あっ、あっ、あああ、んっ！
ふ、ふふ！

おちんちん、おっぱい吸ったらあ、
膣内で大きくなったかも。
ふ、ふふふふ！

んんっ、んっ！
あっ、あっ、あああああ、あああ……！

ああ凄いつ、まだ、成長途中で、
奥まで、んっ！

届かない、はずなのに……！
それなのに、これっ……！

キミの、おちんちんっ、

すっごく気持ちいいよお。
先生まで、イッちゃい、そう……！

あっ！？
んあ、あつ、あああ、あああああ……！

ああ、先生の事イかせたいの？
気持ちよくさせたいの？

んんんっ！
はあ、あつ、あああ、ああああつ、あ！
やっぱり、男の子、なんだね……！
ふ、ふふふふ！

いいよ、一緒にイこつ、
二人で、二人で一緒、にい、んっ！
ふあ、あああ……！
一緒に、気持ちよくなろうねえ……！

うんっ、うんっ！
あ、いっぱいいっぱい吸ってっ！
あ、ああ……！

うんっ！ うんっ！
先生、おっぱい吸われるの好きなのお……！

あつ、ああああ、あああ！
来るっ、来ちゃうっ、
気持ちいいの、きちゃ、ううう！

ああ！ おちんちん跳ねて！
んんっ！
うんっ！ イこっ！
二人で、一緒に！
一緒に気持ちよく、なろうね……！

ああイクっ、イクっ、イクっ、
イ、くうううう……！
イクイクイクイクイクイクっ！
イクううううううううう！

(同時絶頂(中出し2回目))

んあああああああ！
出てる、膣内に、
膣内にいっぱいっ……！
出て、るううううう……！

んんん……！
はあ、あああああああ……。
……ふい、ふい、ふい。

……気持ち、よかった。
……キミも、気持ちよくなれた？
先生とのセックス。

気持ちよかった？
……そっか。
これが、本当のエッチ。
セックス、だよ。

ふいふい。
……ね。
もし、先生が。
他の人と、こういうエッチ、してたら。
どう思う？

……くすつ。
嫌？
そっか。じゃあ……ね？

内緒に出来る？

約束した通り。

誰にも言わずに、先生とキミだけの秘密に出来る？

……じゃあ。

ちゅっ！

その約束、守ってくれたら。

これからも、エッチ。

してあげる、ね。